

ジョイス・L・コネリー

国防原子力安全委員会 委員長



マサチューセッツ州出身のジョイス・L・コネリー氏は、2021年1月20日にバイデン大統領から委員会の委員長に指名されました。

彼女は2015年にオバマ前大統領により最初に委員会に任命され、その時は2015年8月の任命から2017年1月まで委員長を務めています。また、2020年7月2日には、2024年10月18日までの任期で、国防省原子力施設安全委員会の委員として上院から再度承認されました。彼女は、核セキュリティ、安全、核不拡散、エネルギー政策の分野で幅広いキャリアを有します。

彼女のキャリアは、国立研究所からスタートし、最初にカザフスタンで高速増殖炉 BN-350 の停止に従事した後、ワシントン DC に戻り、エネルギー省 (DOE) の国家核安全保障局の国際安全局に勤務しました。その後、ワシントン DC に戻り、エネルギー省国家核安全保障局の国際安全室に勤務し、DOE 副長官の上級政策顧問などを歴任。また、国家安全保障会議にも2度出席しています。2008年2月から2010年5月までは、核不拡散と核セキュリティの分野に従事し、2012年1月から2015年7月までは、国際経済局の原子力エネルギー政策担当ディレクターを務めました。タフツ大学で学士号を、フレッチャー法律外交大学院で修士号を取得しています。。